人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 神経性やせ症の身体治療における後方視的観察研究
	●研究の対象 2015 年 4 月～2025 年 3 月までの期間に浜松医科大学医学部附属病院精神科神経科および共同研究機関において入院治療を受けた神経性やせ症の方
	●研究の目的 神経性やせ症は、治療初期の極度の低体重の状態に対する身体治療に危険が伴います。我が国では多くの患者さんが精神科で治療を受けていますが、身体治療に対する決まった方法が確立していません。この研究では、神経性やせ症の患者さんに対して入院中に行われた栄養治療、検査、薬の投与と、治療による結果をカルテデータから明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2027 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（ＤＶＤ）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
≪利用し、又は	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

提供する試料・情報の項目≫	情報：患者さんの年齢、治療歴、入院中に使用された薬剤、行われた検査、食事内容、血液検査の結果、副作用等の発生状況等
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 浜松医科大学医学部附属病院　精神科神経科 竹林 淳和 大阪公立大学大学院医学研究科　神経精神医学 原田朋子
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	浜松医科大学医学部附属病院　精神科神経科　竹林淳和
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　浜松医科大学医学部附属病院　精神科神経科

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	担当者：　竹林淳和 TEL：　053-435-2295